

肥満症は治療できる病気です ー内科と外科が支える新しい治療戦略ー

肥満症治療センター
センター長

恒川 新 教授
TSUNEKAWA Shin Prof.



肥満症治療センター
副センター長

松橋延壽 教授
MATSUHASHI Nobuhisa Prof.



日
時

令和8年**9月12日(土)**
13:30~15:35 (13:00受付開始)

会
場

岐阜大学医学部記念会館 2Fホール
(Teamsとのハイブリッド開催)

参加費
無料!

プ
ロ
グ
ラ
ム

13:35~14:25
(質疑応答含む)

肥満症と新しいお薬のはなし

糖尿病・内分泌代謝内科学分野 恒川 新 教授

14:25~14:40

休憩

14:40~15:30
(質疑応答含む)

がんは運動で予防できる！

消化器外科・小児外科学分野 松橋 延壽 教授

お問
い
合
わ
せ
(応募)

岐阜大学医学系研究科・医学部 総務係
Tel : 058-230-6053
E-mail : med-soumu@t.gifu-u.ac.jp
岐阜大学医学部HPから応募可



岐阜大学医学部HP

後援

岐阜市
岐阜市教育委員会
岐阜市医師会

講演1 肥満症と新しいお薬のはなし



岐阜大学医学系研究科
内科学講座糖尿病・内分泌代謝内科学分野 教授
肥満治療センターセンター長

恒川 新 教授

「肥満」は、単に食べ過ぎや運動不足だけで起こるものではなく、遺伝的な体質やホルモン、腸内環境などの生物学的要因に加え、生活環境や社会の仕組み、さらにはストレスやこころの状態などさまざまな要因が複雑に関わって生じます。また、「肥満症」とは、単に体重が多い状態ではなく、肥満に関連する健康障害を伴い医学的な治療を必要とする病気です。近年は高い減量効果が期待できる新しい肥満症治療薬も登場し、治療は大きく進歩しています。岐阜大学では、このような肥満症に対して多職種・多診療科が連携する「肥満症治療センター」を開設しました。

本講座では、「肥満症」を生物学的・心理的・社会的な側面から理解する「バイオサイコソーシャルモデル」の考え方を交えながら、肥満症の正しい理解と、生活習慣の改善から最新の薬物療法まで、科学的根拠に基づいた治療についてご紹介いたします。

講演2 がんは運動で予防できる！



岐阜大学医学系研究科
外科学講座消化器外科・小児外科学分野 教授
肥満治療センター副センター長

松橋 延壽 教授

近年、がんは「治療する時代」から「予防する時代」へと大きく変化しています。近年の研究では、適度な運動習慣が、がんの発症リスク低下だけでなく、生活習慣病予防や健康寿命延伸にも深く関係していることが明らかとなりました。また、筋肉量の低下（サルコペニア）は、がん治療成績や術後回復にも影響することが知られており、「日常的に身体を動かすこと」の重要性が注目されています。

岐阜大学では肥満症治療センターを設置し、内科・外科が連携した肥満診療や高度肥満症に対する減量・代謝改善手術にも取り組んでいます。本講演では、消化器外科医として、運動とがん予防の関係、肥満や生活習慣病との関連、さらにロボット支援手術を含めた最新医療について、分かりやすくお話しします。「元気に長く生きるために今日からできること」を皆様と一緒に考える機会にしたいと思います。

お申込方法



- ・ ホームページ内申し込みフォーム
<https://www.med.gifu-u.ac.jp/visitors/shimin/>
 - ・ Eメール（件名に「市民講座申込み」と明記）
- 上記のいずれかの方法で申込みをお願いします。

お問い合わせ

岐阜大学医学系研究科・医学部 総務係

Tel：058-230-6053

Email：med-soumu@t.gifu-u.ac.jp

アクセス

○公共交通機関をご利用の場合

JR岐阜駅・名鉄岐阜駅から約30分～35分

最寄りのバス停・・・柳戸橋・岐阜大学病院

○駐車場について

当日、建物南側の職員駐車場を開放いたします。

大学西1の信号を右折、職員駐車場入り口から別紙地図上の駐車場をご利用ください。

なお、附属病院の外来者駐車場に駐車をされた方については、無料駐車券を配布いたしますので、職員まで、お声がけください。

会場地図

岐阜大学医学部記念会館 2階ホール

